別府大学 国際経営学部 国際経営学科 カリキュラムツリー

養成する人材像

国際経営学科には「国際経営コース」、「会計・税理士コース」、「観光・地域経営コース」の3つのコースがあり、それぞれ経営管理、会計・税務、観光・地域経営分野について、経営管理能力、情報処理能力を含む専門的知識を修得します。そしてこれらを活用し地域の発展のために貢献できる人材を育成することを教育目標とします。

ディプロマ・ポリシー

1. 教養（人間性の形成に資する幅広い知識、技能）
(1)大学教育に必要な思考力や表現力などの基礎的素養を身につけ、本学の建学の理念、教育方針等を理解している。
(2)特定の主題について、多角的、総合的、複合的に思考する能力を身につけ、体験や実践の中から学ぶことができる。
(3)人間と文化の探求、現代社会の多面的理解、科学技術と自然環境の理解に必要な基礎的素養を身につけ、情報処理や英語の基本的なリテラシーを身につけている。
(4)専門分野の学修を通じて、人間や社会、学問等についての基礎的素養を身につけている。

2. 専門力 ＜社会的意義＞経営学のもつ社会的な意義や、経営学を学ぶことによって社会でどのような役割を担うことが期待されているかを明確に理解している。
＜職業生活で評価される能力＞経営学の専門教育を通して、職業生活等で評価される能力として、特に経営管理及び情報処理の能力を身につけている。
(1)経営学についての基本的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。(2)経済学についての基本的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。(3)会計学についての基本的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。(4)観光・地域経営についての基本的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。(5)経営に関連した法律についての基本的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。(6)経営に関連した情報システムについての基本的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。(7)経営学・経済学・会計学・観光学などについての国際的な知識を身につけ、それを実践で活用する能力を身につけている。

3. 汎用力
(1)思考力 論理的に考え分析する能力、常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力を身につけている。判断力、創造力、企画力などを含む。(2)実行力 自ら計画し実行することができる。組織での活動においてリーダーシップを発揮するとともに、他者と協調しながら目標を達成する力を身につけている。主体性、協働力、傾聴力などを含む。(3)表現力 自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現することができる。場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力を身につけている。発信力、日本語力、外国語力などを含む。(4)情報力 我が国のみならず国際的な動向や問題に幅広い関心をもち、図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力を身につけている。情報収集分析力、PCスキルなどを含む。

学年	1年次		2年次		3年次		4年次	
前後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期

専門科目

【経営学分野】
- 国内企業研修 DP2(1)～(7)
- 経営管理論 DP2(1)
- 経営戦略論 DP2(1)
- マーケティング論 DP2(1)
- リーダーシップ論 DP2(1)
- 経営史 DP2(1)
- 経営組織論 DP2(1)
- 流通論 DP2(1)
- 品質管理 DP2(1)
- 経営情報論 DP2(1)
- 中小企業経営論 DP2(1)
- 生産システム論 DP2(1)
- 経営意思決定論 DP2(1)
- スポーツマネジメント DP2(1)

【経済学分野】
- ミクロ経済学 DP2(2)
- マクロ経済学 DP2(2)
- ファイナンス論 DP2 (2)

【会計学分野】
- 上級簿記Ⅰ
- 上級簿記Ⅱ
- 上級簿記Ⅲ
- 上級簿記Ⅳ
- DP2 (3)
- 財務会計 DP2 (3)
- 原価計算 DP2 (3)
- 財務諸表論 DP2 (3)
- 管理会計 DP2 (3)
- 経営分析 DP2 (3)
- 税務会計 DP2 (3)(5)

【観光・地域経営分野】
- 旅行業実務 DP2 (4)
- 観光マネジメント DP2 (4)
- 文化観光論 DP2 (4)
- 観光資源論 DP2 (4)
- 地域社会連携PBL1・地域社会連携PBL2・地域社会連携PBL3（2年通年） DP2 (4)、DP3 (1)～(4)
- 環境と経済 DP2 (4)
- 観光と地域 DP2 (4)
- エネルギー戦略論 DP2 (4)
- 地域経営論 DP2 (4)

【法律分野】
- 法律学概論 DP2 (5)
- 民法 DP2 (5)
- ビジネス法務 DP2 (5)
- 税法概論 DP2 (5)

【国際分野】
- 海外企業研修 DP2 (1)～(7)、DP3 (4)
- 国際コミュニケーション DP3 (1)～(4)
- 中国経済論 DP2 (2)(7)
- 国際経済学 DP2 (2)(7)
- 貿易論 DP2 (2)(7)
- 国際マーケティング DP2 (1)(7)
- 国際会計 DP2 (3)(7)
- 国際観光論 DP2 (4)(7)

【情報分野】
- プログラミング DP2 (6)
- AI・データサイエンス実践 DP2 (6)
- 情報社会論 DP2 (6)

【地域創生プロジェクト】
- 地域創生プロジェクト1
- 地域創生プロジェクト2
- 地域創生プロジェクト3
- DP1 (1)～(4)、DP2 (4)、DP3 (1)～(4)

【キャリアアップ科目】
- 情報処理実習キャリアアップ DP2 (6)
- 簿記キャリアアップⅠ DP2 (3)
- 簿記キャリアアップⅡ DP2 (3)
- 旅行キャリアアップⅠ（旅行業法・約款） DP2 (4)
- 旅行キャリアアップⅡ（旅行実務） DP2 (4)
- リテールマーケティングキャリアアップ DP2 (1)

【公務員分野】
- 公務員実務演習Ⅰ
- 公務員実務演習Ⅱ
- 公務員実務演習Ⅲ
- ミクロ経済学特別講義
- マクロ経済学特別講義
- 公務員実務演習Ⅳ
- 公務員実務演習Ⅴ
- 公務員実務演習Ⅵ
- 公務員実務演習Ⅶ
- DP2 (1)～(7)、DP3 (1)～(4)

【教職分野】
- 地理学の基礎 DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)
- 政治学概論 DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)
- 社会学概論 DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)
- 法律学概論 DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)
- 国際関係概論 DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)
- 情報処理実習 DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)

【演習・卒業論文】
- DP2 (1)～(7)、DP3 (1)～(4)
- ＊発展演習1
- ＊発展演習2
- ＊専門演習1
- ＊専門演習2
- ＊卒業演習1
- ＊卒業演習2
- ＊卒業論文（通年）

共通基礎科目
- ＊経営学の基礎 DP2 (1)
- ＊経営学の基礎（留学生対象） DP2 (1)
- ＊観光・地域経営の基礎 DP2 (4)
- 簿記Ⅰ DP2 (3)
- 簿記Ⅱ DP2 (3)
- 経済原論 DP2 (2)
- ファイナンスリテラシー DP2 (2)
- 観光リテラシー DP2 (4)
- ＊会計学の基礎 DP2 (3)
- ビジネスリテラシー DP2 (1)

基礎ゼミ
- ＊導入演習
- ＊基礎演習
- DP1 (1)～(4)、DP3(1)～(4)

コア科目
- 【コア1】市民生活とアーカイブズ／トップマネジメント講話／手話／世界農業遺産体験実習（通年）／地域社会フィールドワーク実習（通年）／災害支援と防災対策（通年）／地域と世界農業遺産 DP1 (1)～(4)
- 【コア2】哲学／倫理学／心理学Ⅰ／体育実技Ⅰ／スポーツと健康／歴史学 DP1 (1)～(4)
- 【コア1】大学史と別府大学／グローカルと文化／＊キャリア教育Ⅰ／NPO論 DP1 (1)～(4)
- 【コア3】地域福祉論／マスコミ論／国際関係論／地域環境論 DP1 (1)～(4)
- 【コア1】＊インターンシップ基礎／世界農業遺産マネジメント実習（通年） DP1 (1)～(4)
- 【コア1】キャリア教育Ⅱ DP1 (1)～(4)
- 【コア1】インターンシップⅠ・Ⅱ・Ⅲ（通年） DP1 (1)～(4)
- 【コア3】法学（日本国憲法）／法律学／社会調査法／政治学／国際理解Ⅰ・Ⅱ／ボランティア活動論／人権教育論 DP1 (1)～(4)
- 【コア4】生物学／化学基礎／科学技術論／＊情報リテラシー／数学基礎Ⅰ／統計学Ⅰ DP1 (1)～(4)
- 【コア2】文学／生命倫理学／心理学Ⅱ／文化史／科学史／社会思想史／体育実技Ⅱ DP1 (1)～(4)
- 【コア4】科学と社会／＊数理・データサイエンス入門／論理学／アルゴリズムとプログラミング／データサイエンス基礎 DP1 (1)～(4)
- 【コア3】行政法／社会学 DP1 (1)～(4)
- 【コア4】データエンジニアリング基礎／AI基礎 DP1 (1)～(4)
- 【コア5】英語6／TOEIC4／英語ステップアップ演習2／中国語コミュニケーション2／韓国語コミュニケーション2 DP1 (1)～(4)
- 【コア5】英語1・3／TOEIC1／英語総論1／ドイツ語基礎1／ドイツ語コミュニケーション1／フランス語基礎1／フランス語コミュニケーション1／中国語基礎1／韓国語基礎1／海外語学研修1・2・3・4（通年） DP1 (1)～(4)
- 【コア5】英語2・4／TOEIC2／英語総論2／ドイツ語基礎2／ドイツ語コミュニケーション2／フランス語基礎2／フランス語コミュニケーション2／中国語基礎2／韓国語基礎2 DP1 (1)～(4)
- 【コア5】英語5／TOEIC3／英語ステップアップ演習1／中国語コミュニケーション1／韓国語コミュニケーション1 DP1 (1)～(4)

日本語科目（留学生対象）
- 総合日本語1（読む・書く）／総合日本語3（聞く・話す）／＊アカデミック日本語1（口頭発表）／＊アカデミック日本語3（論文作成）／＊アカデミック日本語5（言語知識） DP1 (1)～(4)
- 総合日本語2（読む・書く）／総合日本語4（聞く・話す）／＊アカデミック日本語2（口頭発表）／＊アカデミック日本語4（論文作成）／＊アカデミック日本語6（言語知識） DP1 (1)～(4)

カリキュラム・ポリシー

(1)授業の内容・方法
①ディプロマ・ポリシーの「汎用力」に示された学修成果の目標（到達目標）については、それを計画的に身につけることができるよう、専門科目、教養科目の全科目が学修成果の目標（到達目標）を分担し合い、授業内容・方法を工夫する、②能動的学修、体験的学習、授業時間外学習を充実させるなど、大学教育の質的転換に向けた授業内容・方法を重視し、取り入れる。

(2)初年次教育
多様な新入生全員が、学習意欲を沸き立たせ、自ら人間関係を築き、学習計画を立て、主体的な学びを実践できるように、第2次オリエンテーションや導入演習、基礎演習も含めて初年次の配当科目、授業内容・方法を工夫する。

(3)キャリア教育
職業現場に積極的に出向いて、研修・見学を行ったり、地元企業・組織の経営者や幹部を大学に招いてセミナーを行ったりするなど実務体験を重視した教育に取り組む。

(4)公務員試験対策科目・資格試験対策科目
「公務員試験」：民法、ミクロ経済学特別講義、マクロ経済学特別講義、公務員実務演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶなど 「リテールマーケティング（販売士）(3・2級)」：マーケティング論、リテールマーケティングキャリアアップなど 「日商簿記(3・2級)」：簿記Ⅰ・Ⅱ、簿記キャリアアップⅠ・Ⅱなど 「税理士試験（簿記論・財務諸表論）」：上級簿記Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅵ、上級簿記キャリアアップなど 「旅行業務取扱管理者（総合・国内・地域限定）」：旅行業実務、旅行キャリアアップⅠ（旅行業法・約款）、旅行キャリアアップⅡ（旅行実務）など 「ITパスポート」：情報処理キャリアアップなど 「ファイナンシャル・プランナー」：ファイナンスリテラシーなど 「ビジネス実務法務（3級）」：民法、ビジネス法務など

(5)学修成果の目標（到達目標）の達成度の評価
経営、会計・税務、観光・地域経営の各分野において経営学を学ぶための基本的スキルを修得し、国際言語能力、国際社会における多文化を理解し得る能力、国際的な企業・行政・文化組織で活躍できる経営管理能力、情報処理能力、さらには倫理性や適応能力を備え、他者と協力して課題解決に取り組むことができる能力を身につけている。

アドミッション・ポリシー

○学科教育の特色と育成する人材像
国際経営学科には「国際経営コース」、「会計・税理士コース」、「観光・地域経営コース」の3つのコースがあり、それぞれ経営、会計・税務、観光・地域経営分野について、経営管理能力、情報処理能力を含む専門的知識を修得します。そしてこれらを活用し地域の発展のために貢献できる人材を育成することを教育目標とします。このような本学科の教育目的を理解し、目的に掲かれた人材に成長するための基礎的な能力・資質を有し、目標に向けて主体的に学び自ら人生を切り開いていこうとする意欲を持った学生を求めます。

○入学者に求める能力・資質は何か
●主に社会科学系の科目において、グローバルな視点から地域を考えるための基礎的な知識・技能を修得していること
●目まぐるしい時代の変化に対応するために、自ら問題の解を見いだしていく思考力・判断力・表現力を有していること
●自ら行動し、また他者と協働して学習する態度を身につけていること
●経営、会計・税務、観光・地域経営に対する関心と意欲を有していること

○高等学校段階までに培ってきたどのような能力を、どのように評価するのか
●公民、国語、情報、商業に属する科目に関する基礎知識を活用して、課題を見出し解決することができる思考力・判断力・表現力を、各選抜区分における学力審査、小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、エントリーシート、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
●主体的に学び、他者と協働して学問探究に臨む態度と学校内外の活動（部活やボランティア、地方公共団体や地域の企業・団体と連携し活動した経験など）における優れた成績や豊かな経験を、各選抜区分における取得資格・免許、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、エントリーシート、課題等により測定・評価し、その結果を合否判定に用います。
●経営、会計・税務、観光・地域経営に対する関心と意欲を各選抜区分における小論文、口頭試問、面接、調査書、自己調査書、エントリーシート、課題等を基に評価し、その結果を合否判定に用います。

必修科目は赤色で＊を付している。選択科目は白色で表示している。